

## 8. 垂水島津家墓所（垂水市指定史跡）

垂水島津家は、一門家（加治木・重富・垂水・今和泉）のうちでも最高位の家柄とも言われます。初代忠将から16代貴暢（たかみち）まで続き、約260年間垂水を治めました。

垂水島津家墓地は、菩提寺であった曹洞宗心翁寺の一部で、歴代領主（佐土原初代藩主に移封した2代以久を除く）や一族の墓碑群が並び、大変貴重な史跡です。また、領主の墓石としては珍しく夫婦の墓塔が並立しており、巨大な六地藏塔（供養塔）が数多くあるのが特徴です。

